

上志津原たより

2022年07月01日発行
編集発行：上志津原町会広報係
発行責任者：町会長 中野 勇

- 6月4日 班長会
- 幹線道路清掃 & 自治会館大掃除
- ふれあい通りの花壇
- はら公園のアジサイ
- はらグラウンドのトイレ新設工事
- 春の防災訓練



■ 班長会 (6月4日)

1. 町会長挨拶 (中野町会長)

全国の小中学校で運動会が開催され、熱中症のニュースが伝えられています。今月は防災訓練を予定していますが、感染症対策のほか熱中症に気を付けて開催準備をお願いします。

2. 子供会からのお知らせ (鈴木会長)

6月19日(日) 廃品回収を予定しています。明日の清掃活動、子供会は26名の子どもたちが参加を予定しています。盆踊り大会は出店の方向で検討を進めています。

3. まちづくり委員会からのお知らせ (萩庭会長)

ふれあい通りの花壇、植え替え準備を進めています。次月、はらジャン塾のメンバー募集、鯉のぼり募集の回覧を行いたいと思います。はらグラウンドのトイレ新設工事を始めました。

4. 防災防犯委員会 (見上会長)

毎週土曜日 18時からパトロールを行っています。6月19日(日) 防災訓練、安否確認を予定しています。

5. 会館・ふれあい通りの清掃当番など

明日、幹線道路・自治会館清掃を予定しています。担当場所の清掃を終えたらはらトピアまで完了報告をお願いします。その後、自治会館清掃を行いますので、ご協力をお願いします。

6. 盆踊り大会

7月班長会にて開催可否の最終判断を行うこととし、開催準備を進めます。開催内容や感染防止対策について、6月18日(土)に協力団体町会有志を招集して意見交換を行う予定です。

7. その他

愛の募金、会計までお願いします。

8. 今後の予定

次月班長会 7月2日(土) 19時

■ 幹線道路清掃 & 自治会館大掃除 (6月5日)

5月30日は「ごみゼロ」の日、前後1週間は全国いたるところで清掃活動が行われています。天候不安定な時期の行事で、開催出来るか否か、毎年のように悩まされます。この日も早朝に雨が降りました。予報通り雨はあがり、その後の心配無いようなので予定通り開催。



開始時間の8時30分頃には清掃をする方々の姿がありました。「おはよう！」と各所で元気な挨拶が飛び交っている様子でした。ご近所さんでもいつもお会いしているわけではないので「久しぶりだね」という会話も聞こえてきました。お祭りや運動会でなくても清掃作業を通して地域のコミュニケーションがむがれているのだなと思いました。皆さん思い思いにカメラ、スコップ、熊手、竹ぼうきなど、様々な清掃道具を持ち寄り手慣れた様子で作業が行われていました。いつも思うことですが、この町は皆さんに助けられているなと思いました。



はら公園では、子供たちが集まっていた。この日に合わせて子供会も清掃作業を行っています。いつも遊ぶ「はら公園」や通学路でもある「ふれあい通り」のごみ拾いを行っていました。子供たちが自主的にごみを拾い、保護者が見守っている様子が印象的でした。班によって人出にばらつきがあるのが現実ですが、1年に2回、それぞれ1時間、私たちの住む町の清掃作業、より多くの方々にご協力頂けたら嬉しいなと思います。それがまた子供たちのお手本となればさらに嬉しく思います。(広報)

■ ふれあい通り花壇

はら公園の「あじさい」が色づきはじめてこの季節、ふれあい通りの花壇が夏花に衣替えしました。植え替えの数日前、花壇の整地と植え込み用の溝を事前に造ってあります。用意した夏花はアンゲロニア、ペンタス、ペゴニア、マリゴールドです。株はまだ小さく心もとないですが、しばらくすると大きくなり見応えも増すと思います。楽しみです。お出かけの際は足を止めしばし鑑賞頂けたら嬉しく思います。ご感想もお待ちしております。



なお、「ふれあい通り部会」はその名の通りふれあい通りの美化活動を行っています。ご興味ある方、連絡お待ちしております。(ふれあい通り部会)

■ はら公園のアジサイ

6月12日、ふれあい通りをぶらりと散歩。はら公園のアジサイが色付いていました。どんよりお天気が続きますが、アジサイらしい季節かなと思います。



アジサイの花の色、なんとなくリトマス反応と記憶していたのでちゃんと調べてみたところ、似て異なることがわかりました。リトマス試験紙は、酸性では赤色/アルカリ性では青色を示します。アジサイの色は逆で、酸性で青色/アルカリ性で赤色になります。これはアントシアニンとアルミニウムイオンが結合し、助色素が反応することで色に変化が生じます。ご興味ある方は調べてみてください。面白いですよ。(広報)

■ はらグラウンドのトイレ新設工事

はらグラウンドのトイレ新設は、昨年12月の班長会にてグラウンドトイレの改善要望があり、グラウンド運営委員会にて検討・対応を進めましたが、老朽化のため根本的な改善に至らず、まちづくり委員会の有識者が加わり、新設に向けた検討を進め、5月班長会にて予算承認が行われています。

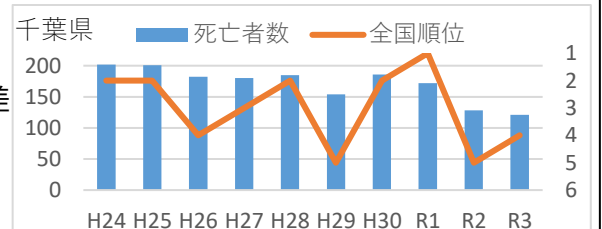
6月、工事が開始されました。基礎が入っているのでこれまでの簡易トイレとはことなり、立派なものができるようです。子ども達や女性、高齢者が安心して使えるトイレができそうです。一般のグラウンド利用のみならず、スポーツ大会や運動会でも活躍してくれそうです。完成が楽しみです。(広報)



■ 安全運転

2020年6月、あおり運転の厳罰化がされました。ドライブレコーダーの普及であおり運転の映像を目にする機会が増えており、あおり運転が無くなる気配はありません。高齢ドライバーの誤操作による事故も同様です。この問題は自動運転が普及するまで状況は変わらないと思われます。市販車への搭載義務を課す構想もあり今後期待したいポイントです。

千葉県下での死亡事故は減少傾向にありますが、未だ100名以上の方が亡くなっています。特に生活道路での安全運転に注意して頂きたい。交差点・狭い通りでの「徐行」。ご家族の生活が破綻しないように。(防災防犯)



■春の防災訓練

6月19日(日)、防災訓練が行われました。安否確認は4回目を迎えました。中止していた集合型の防災訓練も感染防止対策を施し再開致しました。ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

●第1部

安否確認訓練は、①タグの掲示(皆さん) ②タグの確認(班長さん) ③確認結果報告の順に行われます。班長さんに確認頂いた件数を集計しましたのでご報告致します。初回の値までの道のりはまだ遠いですが、2回目以降確実に浸透していることがわかります。あらためてご協力に感謝致します。課題はさらなる浸透と集合住宅への啓蒙とします。次回以降に向けて検討してまいりますので、引き続きご協力をお願い致します。

地区	2022/6	2021/12	2021/6	2020/12
南地区	53%	51%	31%	75%
西地区	42%	39%	21%	69%
東地区	33%	30%	19%	51%
集合住宅	5%	5%	1%	27%
合計	36%	33%	20%	58%

●第2部

防災訓練は、①非常食の作り方 ②防災講話 ③避難訓練 ④消火訓練 ⑤非常食の試食(希望者のみ)を行いました。

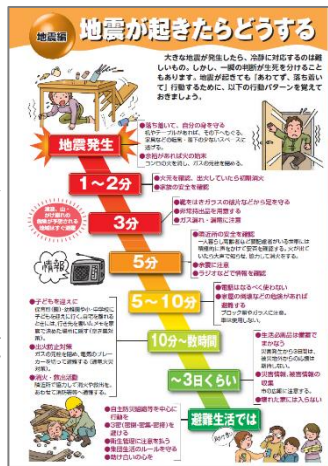
① 非常食の作り方

作り方は日赤奉仕団の皆さんからご指導いただきました。作り方の説明の前に、2つのお話がありました。1つ目、熱中症対策のお話として、冷却スプレー、携帯酸素ボンベ、熱中症対策用の飲み物(0.1~0.2%の食塩と糖質を含んだ飲料が効果的)の紹介。これからの季節、マスク着用時は特に注意が必要ですね。2つ目、災害時に便利な携帯型(カバンに入る)のソーラーパネルの紹介を頂きました。続いて非常食の作り方です。作り方はとても簡単です。開封して、具材を混ぜて、お湯を注ぎ、袋を閉じて、15分待つ、これだけです。本当に簡単ですね、私にもできると思っています。いざという時は集まった方で対応する必要がありますので、一度見ておけば安心です。今回頂くのは「田舎ごはん」50食分です。この種類は初めて頂きます。



② 防災講話

災害発生時の初動(個人、防災防犯委員会)についてお話ししました。災害発生時は何よりも自分の身を守ることを優先してください。そのあとに、ご家族、近隣の方々の安否を確認してください。対策本部は余力ができた後に、集まった皆さんで状況の把握と共有、物資の確保へと進めてください。右の資料は講話で配布した資料で、「佐倉市防災ガイドブック」の1ページです。市役所や出張所、佐倉市のホームページから入手可能です。お立ち寄りの際はぜひ手に取って見てください。意見交換では、台風(強風)のほかに水害のリスクがあること、対策本部の体系化を進めたほうが良いなど多数のご意見を頂きました。対面で意見を聴ける機会があることはほんとうにありがたいですね。



③ 避難訓練

はらトピアは平屋建てなのに避難訓練は必要?と疑問を持つ方がいると思います。私もその一人です。実は、不特定多数の人が出入りする建物については、消防法第8条で「防火管理者を定め、消防計画を作成し、訓練を実施しなくてはならない」と定められており、「義務」なのです。初期消火、通報、避難誘導はいざという時にはなかなかできないものです。また、はらトピアにいる場合と限っているわけではなく、勤め先やお出かけ先で災害に遭遇した場合にもこの避難訓練の経験はとても有効なことなのです。

今日の訓練では、台所で火災が発生した想定で、警報機、通報、避難誘導の説明を行って頂きました。訓練とはわかっていても警報機のカンパを聞くと緊張しますね。はらトピアには雨戸があるので、雨戸の収納側の窓から開けて逃げる。逆側だと雨戸が開けられません。知っている知らないでは初動としてずいぶん変わってきます。はらトピアに立ち寄られたときに雨戸の位置を確認してみてください。ついでに警報機の場所や消火器の置き場所、ガスの元栓がある場所の確認もお願いします。

④ 消火訓練

消火訓練では簡易消火剤(スプレー缶)を使用して初期消火の効果について経験して頂きました。ガソリンなど火力の強い火災には不向きですが、台所や灯油を使用する暖房器具などの初期消火には有効です。ただ、延焼が始まっていたら無理せず通報と避難を優先してください。簡易消火剤はホームセンターで1,000円前後で入手できます。台所などすぐ手にできる場所に置いておくのと良いと思います。

続いて、発電機のスタート練習を行いました。手順は簡単ですが、始動ロープを引くコツがあり、知らないが無駄な力を使ってしまい意外と大変でした。

2019年、台風15号による長期停電の時に活躍しました。当時のご家庭での停電対策が弱く、携帯電話の充電ができない方が多くおられました。当時の経験から皆さんそれぞれに家庭用発電機や大容量のバッテリー、USBバッテリーや日赤奉仕団から紹介のあったような携帯型ソーラーパネルなどの対策をされていると思います。防災訓練を機にご家族で対策状況の点検を行って頂けたらと思います。



⑤ 非常食の試食(希望者のみ)

日赤奉仕団の方に取り分けていただいた「田舎ごはん」とクラッカーを希望者へ配布しご試食頂きました。香りも味も好評でした。試食中に「子供のころ給食でアルファ米が出ていた」と話がありました。私がアルファ米を知ったのはこの10年くらいのこと。アルファ米(アルファ化米)について調べました。なんと戦時中までさかのぼります。1944年に「火力を利用せず、炊飯を行わずに食べられるご飯」を大阪大学産業科学研究所の二国二郎と尾西食品が軍の依頼を受けてアルファ化米を開発。終戦後には用途を広げ、学校給食やキャンプ・登山時の携行食などに利用された。(wikipediaより引用) 子どもの頃の学校給食でアルファ米と知らずに食べていたのかもしれない。余談でした、防災訓練に戻ります。

試食の後、防災訓練は終了となりました。3年ぶりの対面での防災訓練でした。防災防犯の観点からも人と人のふれあい、ご近所さん、友人・知人との関係性が重要だとあらためて思いました。コロナウイルス感染症拡大で地域コミュニティが崩壊し、徐々に回復する傾向にありますが、防災防犯の観点からも上志津原らしさを取り戻すべく活動してまいります。皆様のご協力をぜひお願い致します。(防災防犯)

■盆踊り大会開催準備会議

6月18日(土)、班長会(盆踊り係)、協力団体、有志が集い、盆踊り大会開催準備について意見交換が行われました。開催判断は7月班長会にて行われる予定です。開催する場合の大会運営や感染防止対策などについて沢山の意見がありました。感染防止対策にかかわる様々なルールを課して、会場準備や大会運営を行うこととなります。以前とは異なる行事になると思われますが、子どもたちの夏の思い出に、上志津原らしい地域コミュニティの復活になればと思います。感染状況が悪化しないことを願います。(広報)

■シニアサッカークラブ「アスレチックちば」

6月20日、上志津原のLINEにBIG NEWSが届きました。毎週、はらグラウンドでサッカー練習に励んでいるシニアサッカークラブ「アスレチックちば」が、日本サッカー協会が主催する「第16回全日本O-70サッカー大会」で優勝しました。千葉県代表として関東大会を勝ち抜き、同じく各地区の大会を勝ち上がってきた強豪9チームに関東+1、開催地、普及枠を加えた全12チームで激戦が行われ、見事勝ち抜き「全国No.1」の名譽を獲得されました。



■子供会からのお願い

資源回収の収益は子供会の活動資金となります。実施日: 毎月第3日曜日(雨天決行です) ・紙類、ダンボール、牛乳パック、布類は通常のゴミ置き場 ・アルミ缶は9時に「はらトピア」 (スチール缶とピンは回収できませんので入れない様をお願いします) 佐倉市が行う回収も資源回収ですが、子供会の資金とはなりません。是非とも子供会へのご協力をお願い致します。4月の収益は 13,400円、ご協力ありがとうございました!!

■編集後記

原たよりに掲載してほしい情報がありましたら、はらトピアのポストまでお願いします。地域ネタや自慢したいことなんでもお知らせください。掲載可能な内容であればご紹介させていただきたいです。もうすぐ子どもたちは夏休みを迎えます。思い出いっぱいの夏休みとなることを願います。(広報)